

令和6年度（2024年度）

学校案内

— あたらしき 時をせおいて 強く立つ —



沿革

明治40年（1907）	神崎郡立神崎実業学校設立
明治43年（1910）	神崎郡立神崎商業学校と改名
大正11年（1922）	滋賀県立神崎商業学校設置
昭和19年（1944）	滋賀県立神崎農学校に移行
大正 9年（1920）	滋賀県立八日市中学校設置
昭和23年（1948）	滋賀県立神崎農学校と八日市 中学校が合併し、滋賀県立神 崎高等学校設置
昭和24年（1949）	滋賀県立愛知高等学校と統合 し、滋賀県立神愛高等学校八 日市校舎設置
昭和26年（1951）	滋賀県立八日市高等学校 （普通部・農業部併設）設置
昭和49年（1974）	普通科単独校となる
平成20年（2008）	創立100周年記念式典挙行
平成30年（2018）	創立110周年記念事業を実施



滋賀県立八日市高等学校

所在地 〒527-0022
滋賀県東近江市八日市上之町1番25号
TEL 0748-22-1515
FAX 0748-23-2191
<http://www.youkaichi-h.shiga-ec.ed.jp/>

「自彊不息」と「自主協同」

教育目標

2つの校訓「自彊(じきょう)不息(やまず)」(*)と「自主協同」のもと、知力・体力の錬磨、豊かな人間性の涵養、自己実現の支援に努め、国や地域の発展および人々の幸福に寄与する人材を育成する。

*出典は「易経」で「天行は健なり、君子以て自彊息ます」から引用。「努力を惜しむことなく続ける」という意味。

スクール・ミッション

- ① 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校（全日制県内統一）
- ② 豊かな社会生活の実現のため、課題解決に向けて努力を惜しみなく続ける教育活動により、社会に貢献できる人材を育成する学校
- ③ よりよい社会を築くため、地域と連携・協働した学びや体験等により地域課題を理解することを通して、これからの社会で求められる資質・能力を育成する学校

スクール・ポリシー

アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- (1) 自分をより高めるために努力を続ける生徒
- (2) 自ら考え行動できる生徒
- (3) 学習活動と課外活動との両立を果たそうとする生徒
- (4) 人間を尊重する精神をもち、社会貢献の意識が高い生徒

グラデュエーション・ポリシー（卒業時に身につける力）

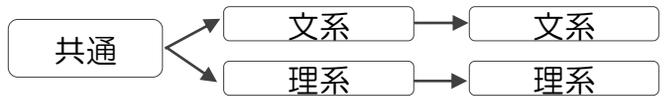
- (1) 確かな学力と主体的に学ぶ力を育成し、知力・体力を錬磨します。
- (2) 公共心、社会性や協働できる力を育成し、豊かな人間性を涵養します。
- (3) 国や地域の発展および人々の幸福に寄与する人材を育成します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程に関する方針）

- (1) 基礎・基本の定着を図るために毎日の学習指導に重点を置き、指導内容を精選し、学ぶ意欲を高め、確かな学力の伸長を図ります。
- (2) 本校独自の「進路計画ノート」を用いて、進路を主体的に切り拓く態度を養成します。
- (3) 健全で明るい学校生活を送れることができるよう支援します。
- (4) 学校行事や課外活動、ボランティア活動などを通して視野を広げ、主体性と協働意識、社会貢献の精神を涵養します。
- (5) 地域や大学等と連携し、協働した学びや体験を通して、課題の発見・解決能力を育成します。

どのような教科を学ぶのか

(令和5年度入学生 教育課程)



	1年																2年										3年																																																																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32																																																														
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	英コミュⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	総合的な探究	L	H	R	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	日本史探究	世界史探究	数学Ⅱ	数学B	数学C	地学基礎	物理基礎	体育	保健	英コミュⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合的な探究	L	H	R	論理国語	古典探究	地理総合	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学B	数学C	物理基礎	化学	物理	生物	体育	保健	英コミュⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合的な探究	L	H	R	論理国語	古典探究	日本史演習Ⅰ	世界史演習Ⅰ	政治・経済	数学演習	国語演習	英語演習Ⅰ	英語演習Ⅱ	日本史/世界史演習Ⅱ	生物基礎演習	物理/化学/地学基礎演習	体育	英コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	総合的な探究	L	H	R	論理国語	古典探究	地理探究	数学Ⅲ	総合数学	数学B	数学C	物理	生物	化学	体育	英コミュⅢ	論理・表現Ⅲ	総合的な探究	L	H	R

仲間とともに学校生活を創る

生徒会活動・部活動

高校時代は、これからの人生の土台をつくる大切な時期です。この時期は、自分を取り巻く状況から逃げずに真正面から課題に立ち向かうとともに、様々な角度から自らを鍛え、正しく判断し、行動する力を身につけることが大切です。生徒会活動では、創意工夫してホームルーム運営や生徒会企画を成功させるなかで、一人ひとりが確実に「生きる力」を身につけています。そして、授業で得た知識や技術、問題意識などが、仲間とともに学校生活を創造するなかでさらに鍛えられていきます。こうして身についた力は一人ひとりの進路を切り拓く原動力にもなっています。

また、本校には多数の部活動があり、それぞれ活発に活動しています。近畿大会、全国高校総体（インターハイ）、全国高文祭等に出場・出展する部もあります。みなさんも一緒に活動しましょう！

部活動

文化部		運動部
写 真	真	陸上競技（男女）
自 然 科 学	真	水 泳（男女）
文 芸	芸	バスケットボール（男女）
外 国 語	芸	ソフトテニス（男女）
美 術	術	アメリカソフットボール（男）
書 道	道	卓 球（男女）
音 楽	楽	サ ッ カ ー（男）
吹 奏 楽	楽	野 球（男）
新 聞	聞	バドミントン（男女）
茶 道 ・ 華 道	道	バレーボール（男女）
		ハンドボール（男女）
		剣 道（男女）

部活動の主な成績（令和4年度）

【運動部】

- 水泳部 …………… 近畿大会出場
- 陸上部 …………… 近畿大会出場
- 剣道部（男子団体・女子団体）…………… 近畿大会出場
- ハンドボール部（女子）…………… 県3位・近畿大会出場

【文化部】

- 吹奏楽部 …………… 中部日本個人重奏コンテスト本大会出場
- 写真部 …………… 全国高文祭出場、近畿高文祭出場
- 書道部 …………… 全国高文祭出場、国際高校生選抜書展 地区優秀賞



在校生からのメッセージ

「共に頑張り、共に目指す」

3年 寺井美音

私は生徒会執行部と外国語部を兼部しています。生徒会執行部では責任者ということもあり、乗り越えなければならない壁がたくさんありました。その中で学んだことは1人で頑張る必要はないということです。八日市高校には積極性のある生徒が多く、何事に対してもみんなで乗り越える場面が多々見られます。そのような環境で共に成長し、自分の目標に近づくことができた人は多いのではないのでしょうか。

また、進路指導が手厚いこともあり、自分の将来を考える機会が設けられています。先生や友達と一緒に進路先に向かって頑張ることができる環境が整っています。

高校生になって目標に向かって頑張りたいと考えている人は、八日市高校で大きく成長出来るのではないかと思います。

4

入学式
新入生歓迎会

5

憲法記念行事
中間考査

6

春季高校総体
期末考査

7

棠楓祭【体育祭・文化祭】
保護者会

8

1,2年学力補充講座
1年進学補習講座2年進学補習講座
3年進学補習講座

9

2年修学旅行
1年1日バス旅行

生徒会役員選挙



10

中間考査
秋季高校総体 県高校文化祭

11

期末考査
3年進路特別講座

12

1年百人一首大会

1

学年末考査
リーダー研修会

2

3

卒業式
球技大会

卒業生からのメッセージ

「部活動も勉強も楽しめた高校生活」
令和4年度 卒業生 西沢 里菜
滋賀大学 教育学部

八日市高校に入学し、部活動も勉強も楽しめたこと、それが私の思い出です。私は生徒会執行部に所属し、行事の準備や後片付けなどの裏方の仕事も経験しました。多くの人の影での努力があるからこそ一つの行事が成り立つことを学びました。行事ごとに一人ひとりの役割が与えられ、部員全員が自分の役割に責任を持って取り組みました。行事が成功したときには、大きな達成感を得ることができました。本番までに自ら問題点を見つけ、さまざまな場合を想定して準備したことは自分の力になったと思います。また、高校生活最後の棠楓祭では地域のお店と協力してオリジナルメニューを作り、販売しました。クラスみんなの意見を聞いて一つにまとめることはとても大変です。しかし、普段はあまり話すことのない人とも会話が弾み、クラスの絆が強くなりました。私にとって棠楓祭は一生の思い出です。

部活動や行事で忙しくても自分の希望の進路を実現できたのは一年生の時から毎日コツコツ勉強したからだと思います。特に定期考査前には先生に質問に行き、疑問点を解消してから考査に臨みました。八日市高校の先生方は、私が理解するまで何度も親身に教えてくださいました。みなさんも八日市高校で素敵な仲間と共に部活動と勉強を両立し、楽しく充実した高校生活を送ってみませんか。

過去3年間の入試状況

R5.3.31時点

●国公立大学

学校名	R5	R4	R3
北海道		(1)	1
秋田	1		
室蘭工業		1	
岩手			1
宇都宮			1
筑波	2		1
宇都宮	2		
横浜国立			1
富山	2	3	
金沢	1	5	2
福井	1		
山梨	1		
信州	1		1
静岡	1	1	1
岐阜	1		
名古屋	1		1
名古屋工業	2	1	
三重	3		
滋賀	9	16(1)	16
滋賀医科		1	1
京都工芸繊維		3	2
京都教育	1	2	2
大阪	2		1
大阪教育	1	1	
神戸		2	1
奈良女子		1	
広島	1		
鳥取	1		1
山口	2		1
島根	1	1	
徳島	4	4	1
鳴門教育			1
高知	1	1	
香川	1		
岡山	1		1
九州		1	
大分	1		
九州工業		1	
長崎			1
宮崎		1	
鹿屋体育			1
名寄市立		1	
釧路公立			1
国際教養		1	
都留文	1		1
横浜市立		1	
高崎経	1	3	2
富山県立		3	2
福井県立	1	1	
敦賀市立看護		2	1
静岡県立		1	
静岡文化芸術	1		1
三重県立看護			1
岐阜県立看護			1
滋賀県立	19	25	27(1)
京都府立	1		2
福知山公立			2
大阪公立	2	4	
奈良県立		1	
神戸市立外国語		1	1
岡山県立	1		
県立広島			1
福山市立			2
尾道市立			1
下関市立	1		1
福岡女子	1		
合計	74	87(2)	85(1)

●私立大学

学校名	R5	R4	R3
慶応	2	(1)	
青山学院	1		1
明治	1		2
東海	2		1
東京理			2
早稲田	1		3(2)
北里			1
金沢工業	7		1
愛知学院			3
愛知工業			1
中京	2	1	
中部		1	1
名城	2		2
鈴鹿医療科学			2
成安造	3	2	
聖泉	1	3	8
長浜バイオ	14	7(1)	19
びわこ学院	4	4	1
大谷	59	35	74
京都外国語	8	13	7
京都華頂	1	2	
京都看護	6	3	
京都光華女子	11	8	26
京都産業	109	72(6)	101(2)
京都女子	27	31	25
京都精華	4	4	9
京都先端科学	1	23	17
京都医療科学	1		1
京都橘	145	128(7)	253(4)
京都ノートルダム女子	6	5	4
京都文教	20	23	12
京都薬科	3	3	4
同志社	13	16	26
同志社女子	10	11	19
花園	6	4	3
佛大	44	65(1)	48
平安女学院	1	3	
立命館	93	85(9)	104(3)
龍谷	242	237(8)	290(6)
藍野	1		2
追手門学院	11	12	7
大阪学院	2		4
大阪芸術		3	
大阪経済	5		1
大阪経済法		31	1
大阪工業	16	13	22(4)
大阪産業	4	16	12
大阪商業	3		
大阪樟蔭女子			1
大阪成蹊	5		2
大阪電気通信		16	9
大阪人間科学	1	2	1
大阪薬科			
関西	7	6	22(1)
関西医		2	
関西医療			
関西外国語	4	10	8
近畿	27	14(3)	43(3)
摂南	9	25	24
梅花女子			5
大手前	1	1	
関西学院		6	5
甲南	1		
神戸学院	3		
神戸薬科		2	
兵庫医療			1
武庫川女子	2	5	2
奈良学園		1	
その他	40	46	51
合計	992	1000(36)	1291(25)

●専門職大学

学校名	R5	R4	R3
びわこリハビリ専門職	2	3	3

●文科省管轄外

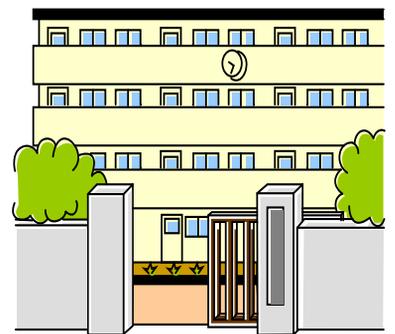
学校名	R5	R4	R3
滋賀職能開発短期大学校	1	1	1
近畿職能大学校	1		

●短期大学

学校名	R5	R4	R3
滋賀短		4	1
京都経済短		1	1
京都外国語	2		
関西外大短		2	6
その他			

●専門・専修学校

学校名	R5	R4	R3
滋賀県立総合保健	4	3	4
滋賀県立看護	1		2
甲賀看護		1	
滋賀県済生会看護			3
ビジネス系	3	2	
理容美容系	2		4
その他	4	3	3



●最終進路先

区分	R5	R4	R3
国立大学	42	46	39
公立大学	26	38	38
私立大学	175	168	210
私立短大		4	
専修・各種学校	10	6	10
就職	2		
その他	10	14	15
合計	265	276	312

() は過年度卒業生の合格者数